

摂津市交通バリアフリ - 基本構想

平成 17 年 3 月

摂 津 市

摂津市交通バリアフリー基本構想

目 次

第1章 基本構想の概要	1
1 - 1 目的	1
1 - 2 交通バリアフリー法の概要	1
1 - 3 策定の趣旨	3
1 - 4 構成	3
1 - 5 整備目標年次	4
第2章 本市の概況	5
2 - 1 位置および地勢	5
2 - 2 沿革および市域の変遷	5
2 - 3 総人口と高齢者数、障害者数など	6
2 - 4 都市施設の特性	10
第3章 整備構想策定地区の選定	20
第4章 バリアフリーに関する現況と課題	22
4 - 1 アンケート調査結果	22
4 - 2 現地調査およびワークショップ	37
4 - 3 特定旅客施設の現況	47
4 - 4 道路の現況調査	49
第5章 基本理念と方向性	55
5 - 1 基本理念	55
5 - 2 基本的な方向性	55

第6章	整備構想	57
6 - 1	整備構想の位置付け	57
6 - 2	整備の基本的な考え方	57
6 - 3	重点整備地区の区域と特定経路等	59
6 - 4	整備の方針	62
6 - 5	整備事業メニュー	71
参考1	摂津市交通バリアフリー基本構想策定委員会について	80
参考2	摂津市交通バリアフリー基本構想策定委員会設置要綱	82
参考3	摂津市交通バリアフリー基本構想（素案）の縦覧ならびに意見募集の結果	83

はじめに

わが国では急速に高齢化が進んでおり、摂津市におきましても総人口に占める高齢者人口の割合は年々増えています。また、障害をもつ人もそうでない人もすべての人が地域で普通に生活ができるノーマライゼーションの考え方も社会に浸透しつつあります。

このような背景下、摂津市では、平成 12 年に施行された「高齢者・身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律（通称：交通バリアフリー法）」に基づき、「摂津市交通バリアフリー基本構想」を策定いたしました。

本構想の基本理念は「すべての人にやさしいまちづくり」です。ユニバーサルデザインの観点から、高齢者・身体障害者だけではなく、すべての人にとって安心、安全、便利なまちを創りあげるため、特に JR 千里丘駅、阪急正雀駅を中心とした地域のバリアフリー化を進めていきたいと考えます。

末尾になりましたが、本構想の策定にあたり、ご尽力を賜りました関係各位に厚く御礼を申し上げます。

平成 17 年 3 月

摂津市長 森山 一正